

たてくるジオパーク だより 第31号



発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階 ☎076-431-2089 📠076-482-3204

✉ info@tatekuro.jp

🌐 https://tatekuro.jp/

📘 https://facebook.com/tatekuro

「発見！発信！とやま自然PRプロジェクト」学習のお手伝いをしました

7月初めから、滑川市立北加積小学校の5年生が、総合的な学習の時間の勉強で、「発見！発信！とやま自然PRプロジェクト」の学習に取り組んでいます。コロナ禍でなかなか遠出のできない今、富山のよい所を見つけてみんなに知ってもらいたい、そしてコロナ禍が収束したら富山まで来てもらいたいという願いのもと、始まった学習です。

立山黒部ジオパーク協会からは専門員が小学校へ出かけて、子どもたちが知らない富山の地形や自然・生活とのかかわり、立山黒部ジオパークなどを紹介しました。そして、これから学習をすすめていくときに、「ホタルイカが有名」という紹介だけでなく「なぜ、ホタルイカが滑川でたくさん採れるの？」といったストーリーを見つけると、PRを見た人も聞く人も興味を深めて、富山に来たくなるね、という話をしました。

その後、それぞれがテーマをもち、調べ学習に進んでいます。富山湾、蜃気楼、富山の海の幸、ホタルイカ、黒部ダム、黒部峡谷、立山連峰、称名滝、雪の大谷、海洋深層水、ネブタ祭、環水公園などなど、テーマはいろいろです。

まもなく夏休み。もしできれば、自分で出かけて行って、自分の目でよさを発見・体験し、秋のPRに生かせるといいなと思っています。子どもたちが「とやまの宝物」、そこにあるジオストーリーをどんなふうに描くのかを楽しみにしています。



富山にはどんなよさがあるの？
ジオパークの専門員さんに教えてもらおう！



ホタルイカについて
タブレットで調べ中！



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



水 黒部市吉田科学館 夏季特別展

水になってくろべ一周の旅

身近な「水」にはふしぎがたくさん。楽しい実験で水のふしぎを知ろう！

開催期間：2020年7月18日（土）～9月6日（日）

開館時間：9:00～17:00 ※月曜日休館（月曜日が祝日の場合はその翌平日）

会場：吉田科学館 展示室

観覧料：無料

※詳細については、黒部市吉田科学館ホームページをご覧ください



黒部市歴史民俗資料館 第16回特別展

新川の鉱山物語 —近世から現代—



新川地域の鉱山の歩みを辿り、大地（ジオ）の恵みである鉱山資源が地域に果たした役割を考えます。

開催期間：2020年8月21日（金）～11月23日（月・祝）

開館時間：9:00～18:00 ※月曜日、祝日の翌日、毎月最終木曜日は休館

入館料：一般300円 ※中学生以下無料

【関連事業】各定員30名、事前申込が必要です。

◎ 特別展講演会 8月22日（土）13:30～

演題：「新川地域の地質の特色と鉱物資源」

講師：清水 正明 氏（北陸職業能力開発大学校校長）

※9月～11月には歴史講座（全3回）も開催されます

※詳細については、黒部市歴史民俗資料館へお問い合わせください



立山自然保護センター 観察会

立山の自然を、見て・聞いて・歩いて学べる講習会です。ジオ（大地）視点から立山の秘密に迫ります。前半は講演会、後半は室堂平周辺での観察会です。参加無料。講演会会場は室堂ターミナルに隣接する立山自然保護センター1Fレクチャールームです。各回とも10:00～12:30開催となります。

◎ 立山の氷河

2020年8月8日（土）講師：福井 幸太郎 氏（富山県立山カルデラ砂防博物館）

※事前参加申し込みは終了しました。当日に室堂平にお越しの方の飛び入り参加OK！

◎ 立山の美しさの秘密を“石”から探る

2020年9月5日（土）講師：増渕 佳子 氏（富山市科学博物館）

※事前参加申し込み受付中！（事前参加定員：30名 締切：開催日1週間前まで先着順）

【お申込み・お問合せ先】

立山自然保護センター

TEL：076-463-5401（8:30～17:00）



立山カルデラ砂防博物館 フィールドウォッチング

立山の火山や山に降った大量の雪・雨などがつくった地質地形やその上に生育する動植物等について、立山カルデラ砂防博物館の学芸員やジオパーク協会専門員などと一緒に1日たっぷり回りながら見て学べるジオツアーです。 ※対象：小学3年生以上

立山の氷河眺望

雄山への登山道をたどりながら、氷河遺跡をめぐる日本で初めて発見された氷河を眺望します。

日時：8月22日（土） 7:00～17:30
集合・解散：①富山駅 ②立山カルデラ砂防博物館
参加料：7,500円（小学生5,500円）
定員：20名（先着順）
※詳細・申し込みについては下記
ホームページをご覧ください。
<https://hokuriku-tour.com/archives/tour/tg004>



室堂山とカルデラ展望

室堂山への登山道をたどりながら、立山の生い立ちや大地の変動について観察します。

日時：8月30日（日） 8:00～17:00
集合・解散：①富山駅 ②立山カルデラ砂防博物館
参加料：8,500円（小学生6,000円）
定員：20名（先着順）
※詳細・申し込みについては下記
ホームページをご覧ください。
<https://hokuriku-tour.com/archives/tour/tg005>



◎お申し込み・お問い合わせ：(一社) 地域・観光マネジメント
TEL：076-471-6103 (10:00～18:00)

ジオ&みずはくツアー 2020

扇状地の成り立ちを知ろう～河岸段丘から富山湾を眺める～

【日 時】2020年9月13日（日） 9:00～17:00
【参加費】500円（小学生以下無料） ※資料、保険代等
【発着場所】富山駅北口（9:00 集合）、地鉄新黒部駅前（10:00 集合）
【行き先】くろべ牧場まきばの風、十二貫野用水、下山展望台、東山円筒分水槽
【定 員】25名（先着順）※小学校3年生以下は保護者同伴 ◎参加申込受付は8/13～9/10まで
【服装・持ち物】弁当、飲み物、自然観察できる服装、雨具等
【お申込み・お問合せ先】 黒部市吉田科学館 TEL：0765-57-0610 (9:30～17:00)



黒部川扇状地研究所 夏季研究例会

北陸三県地学・地理学会との共催事業となります。聴講無料。
一般の方々の参加も大歓迎です。

【日 時】2020年8月22日（土） 13:00～17:00
【会 場】入善まちなか交流施設うるおい館2F イベントホール1
◎北陸三県地学・地理学会合同研究報告
報告者：福井県、石川県、富山県 各県一人ずつ
◎講演会「わが国の農村の本質的価値と黒部川扇状地」
講演者：宮口 侗迪 氏（早稲田大学名誉教授）

【お問合せ先】一般社団法人 黒部川扇状地研究所
TEL：0765-72-0013 Mail：senjochi@ma.mrr.jp



一般社団法人 黒部川扇状地研究所
夏季研究例会
一般参加者歓迎!!
聴講無料
2020年8月22日(土)
入善まちなか交流施設うるおい館2F イベントホール1
13:00～

【開 会】13:00～
◆北陸三県地学・地理学会合同 13:10～
報告者：福井県、石川県、富山県 各県一人ずつ
◆講演会 15:20～16:50
講演者：宮口 侗迪 氏
講演テーマ：「わが国の農村の本質的価値と黒部川扇状地」
【閉 会】～16:55

一般社団法人 黒部川扇状地研究所
〒920-0001 富山県黒部市吉田
TEL 0765-57-0610 FAX 0765-57-0611
E-MAIL senjochi@ma.mrr.jp



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



山肌に刻まれた氷河の痕跡 ～薬師岳の圏谷群～

富山市にある標高 2,926 m の薬師岳は、なだらかでどっしりとした山容を持つ美しい山で、“北アルプスの貴婦人”などと評されています。その一方、富山平野からは見えない東側斜面には、スプーンでえぐられたような形をした広大な圏谷（カール）群が広がっています。圏谷とは、氷河が斜面をゆっくり流れ下る時に、斜面が削られてできた椀状の地形のことです。圏谷の底には、氷河によって削られた土砂が堤防のように溜まった、モレーンとよばれる地形も見られます。薬師岳の金作谷圏谷では S 字状のモレーンを見ることができます。現在から一番近い氷期である最終氷期には、ここ北アルプスにも今より多くの氷河が発達していました。薬師岳では圏谷が 4 つ連なっており、今から 3 万年～ 1 万年前ごろ、ここに多数の氷河があったことを物語っています。薬師岳の圏谷群は、国内における典型的な氷河地形として、国の特別天然記念物に指定されています。薬師岳に登った際は美しい圏谷を眺めながら、かつてそこにあった氷の世界に、想いを馳せてみてはいかがでしょうか。



薬師岳山頂から望む金作谷圏谷とモレーン

協会会員企業の紹介

立山黒部ジオパーク協会の会員企業を、五十音順（昇順、降順）でご紹介していきます。





株式会社 丸八

http://www.maruhachi-co.jp